九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

アルミニウム合金の加工硬化特性と転位組織に関する研究

越能，悠貴

https://hdl.handle.net/2324/2236181

出版情報：Kyushu University, 2018, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：

（様式５－２）

氏　　名	越　能　悠　貴　（こしの　ゆうき）
論　文　名	アルミニウム合金の加工硬化特性と転位組織に関する研究
論文調査委員	主　査　　九州大学　　教授　　金子　賢治 副　査　　九州大学　　教授　　中島　英治 副　査　　九州大学　　教授　　土山　聡宏

論　文　審　査　の　結　果　の　要　旨

本論文は、自動車ボディパネル材として量産されるような Al-Mg-Si 系合金の成分ならびに時効処理条件が加工硬化特性に及ぼす影響を明らかにするだけでなく、塑性変形中の転位運動に及ぼす影響の観点から、材料組織因子を調査し、Al-Mg-Si 系合金のプレス成形性を向上するための材料設計指針を示したもので、材料工学の分野で寄与するところが大きい。よって本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。